

1 代名詞 …人やものごとなどを指し示す語。また、名詞と代名詞をまとめて体言ともいう。

※代名詞は名詞の種類の一つと捉える場合もある。

2 代名詞の種類

① 人称代名詞 …人を指し示す語。

例 私／君／あなた／彼／だれ

② 指示代名詞 …事物・方向・場所などを指し示す語。

例 これ それ あれ どれ (事物)

ここ そこ あそこ どこ (場所)

こちら そちら あちら どちら (方角) ※丁寧表現の人称代名詞としても使用される。

こっち そっち あっち どっち (方角)

③ 代名詞と間違えやすい品詞

形容動詞 ↓こんなだ そんなだ あんなだ どんなだ

副詞 ↓こう そう ああ どう

連体詞 ↓この その あの どの

一 次の文章中にある代名詞に―線を書きなさい。代名詞は八つあります。

私とヒロトは先生に書いてもらった住所をたどって、智君ちきみの家に着いた。インターホンを鳴らすと、ドアが少し開いて、初老の女性が顔をのぞかせた。

「どなたですか？」

「三年二組の長沢ながさわヒロトの母です。こちらは息子のヒロトです。」

と答えると、女性は何かを知っているかのようにうなずき、

「こっちにお入りくださいいな。」

と私達を招き入れた。どうやら彼女は智君のおばあちゃんらしい。

「智はどこにいったかな。さっきまでここにいたんだがね。離れはなのほうかな。」

二 次の文中の―線部が人称代名詞ならA、指示代名詞ならB、どちらでもない場合はCと書きなさい。

① あちらに見えるのは、五重塔ごじゅうのとうです。

② こちらは私の恩師もりの森先生です。

③ 今日はどちらから来られましたか。

④ 正直、あんな君を見たことがない。

⑤ このあたりで今日は終わりましたよ。

⑥ お前を母さんが心配していたよ。

⑦ どういうことが説明しなさい。

⑧ ぼくは辛いカレーが苦手です。

⑨ ああすればよかったと後悔こうかいするな。

⑩ ポチはいつもここに座って待っていた。

